

事業所名

よっちゃんち

支援プログラム

作成日

2026 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念		（事業所理念）「みんなが主役～それぞれの自立に向けて～」								
支援方針		各関係機関との連携を密に行い、支援を必要とする子ども、その保護者、支援者全員が安心して楽しく生活できる社会づくりを行います。「集団の中で、ルールやマナーを守り生活できる子」「自信を持ち自己表現できる子」「活動を通し、ともに育ちあう心」を目標として、支援者も共に学びあいます。								
営業時間		9 時	00 分	から	18 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	衣食住、生活することに必要な身の回りのことに関心を持ち、“自分でできること”をスモールステップで身につけられるよう個別支援を行います。また、友達と一緒に活動することで、「やってみよう」という気持ちを高められるよう支援します。 活動例：クッキング、畑作業、手洗いうがいの支援、栄養講話、遊びながら生活に必要な動きを身につける、トイレトレーニング等								
	運動・感覚	歩く、走る、座る、ジャンプする、止まる、など自分の動きをコントロールするための基本的な動きを遊びを通して身につけたり、友達と一緒に楽しみながら力のコントロールを学べるよう支援します。また、週に1回、町の体育館を使い、スポーツ活動の時間を設定し、バスケットボール遊びや運動遊びを通して友達とルールのある活動を楽しめるよう支援します。 活動例：体幹トレーニング、バスケットボール、サッカー、鬼ごっこ、ドッジボール、マラソン、風船バレー、運動遊びなど								
	認知・行動	視覚、聴覚、触覚等の感覚を刺激し、発達を促したり、数、形、色の違いなど楽しみながら認識していけるよう支援します。また、行動障害などへの対応の支援を行います。 活動例：ミュージック・ケア（音楽療法）、創作活動、ビジョントレーニングなど								
	言語 コミュニケーション	個々の特性に応じて、自分の気持ちを表現する言葉について一緒に考えたり、言語以外の表現方法が必要な場合には、本人に合った方法を各関係機関と連携を取りながら考えます。また、活動（遊び）を通して人と関わるために必要な言語、コミュニケーション方法について支援します。 活動例：個別スキルトレーニング、発表、音楽療法、ごっこ遊びなど								
	人間関係 社会性	活動を通して人との関係を意識し、社会性や対人関係の芽生えを支援したり、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行います。また、個の関係から集団の関係づくりを行います。 活動例：集団遊び、買い物学習、社会見学、中高生活動、奉仕作業など								
家族支援		定期的な面談の他に、必要に応じて家庭からの相談を受け、助言を行ったり関係機関に働きかけを行い、ご家族が安心して療育を行えるよう支援します。また、保護者会の活発な活動をサポートします。				移行支援		進学、進級や就労に向けて関係機関で情報共有を行い、利用児にとってよりよい対応ができるよう支援します。		
地域支援・地域連携		地域のジュニアリーダーと畑作業や季節行事と一緒に楽しみながら交流を図ります。また、施設の近隣を散歩しながら地域の方々とあいさつを交わしたり、近くのお店での買い物体験を通して、地域の方々に理解してもらえるよう支援します。				職員の質の向上		所内研修を定期的に行うとともに、積極的に外部研修にも参加し知識の向上を図ります。また、個別のケースについて所内研修にて話し合い、よりよい支援を目指します。		
主な行事等		季節の行事（お花見、子どもの日イベント、もちつき、だんごさし、クリスマス、ハロウィンなど）、長期休み園外活動、年に1度の事業所のおまつり「よっちゃんちまつり」 保護者会茶話会、親子イベントなど 避難訓練は年4回実施（火災、地震、不審者、津波災害、防災について）								